

JP トナミグループ情報セキュリティ基本方針

制定：2026 年 04 月 01 日

基本方針

JP トナミグループは、情報セキュリティの確保を経営上の重要事項と位置づけ、お取引先様からお預かりした情報資産および JP トナミグループの情報資産をサイバー攻撃などの脅威から守るとともに、「安心・安全・安定」した物流サービスをお客様に提供することで、ライフラインの一翼を担う物流サービス機能の向上を図り、社会の期待に応えていきます。

経営課題としての認識

- JP トナミグループは、情報セキュリティの確保が経営上の最重要課題の一つであると認識し、これに対する投資を企業経営に必要不可欠な責務と位置づけ、経営層によるリスクの把握とこれに基づく情報セキュリティ目標の設定、必要な経営資源の割り当てを行うとともに、その取組状況に対するモニタリングを行い、改善・是正を継続的に実施します。
- JP トナミグループは、情報セキュリティに関係する法令、国が定める指針、その他の社会的規範を遵守します。

経営方針の策定と意思表示

- JP トナミグループは、万一情報セキュリティ上の問題が発生しても、BCP に基づき、被害を最小限に止めて早期復旧を図るとともに、原因を究明し、再発防止に努めます。

情報セキュリティの主な取り組み

- JP トナミグループは、JP トナミグループ株式会社の CISO (Chief Information Security Officer)が JP トナミグループの情報セキュリティ戦略を統括し、JP トナミグループ株式会社の取締役会がこれを監督します。また、当該 CISO の配下にインシデント対応などを行う体制である CSIRT を構築します。
- JP トナミグループは、当グループにおける情報セキュリティ管理体制を確立し、情報資産の適切な管理に努めるとともに、本基本方針に従い、社内規程を整備・実施します。
- JP トナミグループは、適切な人的・物理的・技術的・組織的施策を講じ、不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失・盗難、破壊、利用妨害などが発生しないよう努めます。
- JP トナミグループは、「安心・安全・安定」した物流サービスの提供を通じて社会課題を解決するため、情報セキュリティに関わる高度な知見を有する人材の積極的な採用と活躍の場作りに努めるとともに、すべての役員・従業員を対象とした意識の向上と職種に応じた教育を継続的に実施します。

- JP トナミグループは、サプライチェーン全体の情報セキュリティレベルの向上を図るため、お取引先様と一体となった情報セキュリティ対策の浸透や是正に努めます。

対策を講じたサービスの社会への普及

- JP トナミグループは、情報処理事業を通じて情報セキュリティやプライバシーを考慮したデザイン・運用を行い、安全・安心なシステム・サービスのお客様へのご提供、社会への普及に努めます。

安全・安心なエコシステムの構築への貢献

- JP トナミグループは、国内外の関係組織と連携した情報共有活動を通して、社会全体の情報セキュリティレベル向上への貢献に努めます。